

# 熊本大学教職員組合 2026 年度定期大会(8 月 6 日)報告

## ——現実味のある代償措置と権利獲得に向けた運動を——

熊本大学教職員組合は、2026 年 8 月 6 日、2026 年度定期大会を黒髪北地区全学教育棟 1 階 C101 教室にて開催しました。ここでは、その概要についてご報告します。

### 大会の概要

まず議長団選出に続き、山本執行委員長の挨拶では、「令和 8 年熊本地震」で被災された方たちへのお見舞いと復興への願いが述べられ、続いて大学を支える教職員が安心して働ける職場環境の整備が不可欠であるとの強い思いが述べられました。財政難の状況下でも、給与改善を粘り強く求めていく姿勢が示されました。

大会では、2025 年度活動総括・決算および監査報告(第一号議案)、2026 年度運動方針(第二号議案)と予算(第三号議案)を提案し、いずれも満場一致で承認・採択されました。

閉会挨拶では、石原副執行委員長が、「今年度の給与交渉は大きな山場となる」との見通しが示され、組合員全員が知恵を出し合い、一丸となって交渉などに取り組むことで、教職員一人ひとりの努力に報いる「満額回答」を大学から引き出したいという強い決意が述べられました。



委員長挨拶

会場の様子

### 1. 第一号議案(2025 年度活動報告)

2025 年度の全体総括では、人事院勧告が 2 年連続で完全実施されなかったことや期末・勤勉手当の改定保留が継続していること、処遇改善関係では、特別休暇の取得方法の変更などテクニカルな部分の改定があったものの、代償措置は実質ゼロ回答だったことから、熊大使用者に対する不信感が高まっていることを報告しました。

また、団体交渉ではこれまで、代償措置として「教員業績評価要項に不妊治療による業務の負担軽減を明記すること」を求めてきました。不妊治療が短期で終わる終わるものではなく長期にわたることが想定されるため、業績評価などに不利益が生じないようにする趣旨です。この点については、2026 年 4 月に規則改定と周知が行なわれ、前進が見られたことが報告されました。

### 2. 第二号議案(2026 年度運動方針)・第三号議案(2026 年度予算)

世界情勢の不安定さから、生活必需品の価格高騰が続き、熊大教職員の生活が厳しさを増しています。政府は 2 年間の「消費税 0」などの生活支援に向けた公約を掲げていますが、ま

だ国会審議中で先行きは不透明です。

2026 年度の運動方針は、このような現状を踏まえ、これまでの活動を引き継ぐことを基本方針として、特に人事院勧告の完全実施を目標に 10 の基本方針を、専門部会・職種別部会の活動方針とともに提案しました。

賃金問題では、国への予算措置を強く求めつつ、2026 年人事院勧告の完全実施、2024 年度から 2 年間の凍結部分の改定交渉、熊大病院が一時廃止している病院職員特別手当の復活、熊大職員のラスパイレス指数の改善、パート職員へのボーナス支給などをあらためて強く要望していくことを確認しました。また、労働環境の改善では、ワーク・ライフ・バランスの取れた職場環境を目指し、教職員の選考や昇格の適正な運用、「同一労働同一賃金」の原則反映、年次有給休暇の取得率アップ、軍事研究応募と対する平和への取り組み対応、過半数代表者への協力体制の維持を提案しました。組合運営に関しては、書記局体制の強化、組合財政の適正な編成・執行、「組合員紹介制度」の一部改定と他団体との連携を掲げました。さらに、法的・専門的な助言を得るため、熊本中央法律事務所との法律顧問契約の更新を提案し、いずれも承認されました。

9 月に予定していたレクリエーション「日帰りバスハイク」は、「令和 8 年熊本地震」の状況を踏まえ中止とし、被災された組合員へのお見舞金を一般会計の予備費から支出する方針を示しました。

2026 年度予算は、運動方針に基づいた昨年度と同様の活動を想定した内容を提案しました。

なお、大会翌日の 8 月 7 日には、組合員交流のレクリエーションとして、ビアパーティーを開催しました。震災の影響を踏まえ中止も検討しましたが、「今こそ組合員が一丸になって活動を継続させていくことが必要」との執行部の判断で予定通り開催しました。会場には「令和 8 年熊本地震チャリティー募金箱」を設置し、多くの方から温かいお気持ちとご支援をいただきました。

新しい仲間も迎えることができ、組合員同士が互いを励まし合い、これからの厳しい交渉に向けて団結を誓う場となりました。

|     |                      |                                                                                     |
|-----|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 赤煉瓦 | 熊本大学教職員組合            |                                                                                     |
|     | No. 4<br>2026. 8. 27 | 内線:3529 FAX:346-1247<br>ku-kyoso@kumamoto-u.ac.jp<br>http://union.kumamoto-u.ac.jp/ |